

有限会社新野製作所（入間市）



＜会社の概要＞

当社は、昭和29年創業の金属加工メーカー。レーザー切断加工を得意とし、「すぐ、やります！」を合言葉に、短納期・小ロット多品種に対応。

（取扱い品目）

- ・レーザー切断加工
- ・各種板金 など



[HP]

<http://aranoseisakusho.com/>

省エネ対策の概要

CO2レーザー切断機 計3台



複合型ファイバーレーザーマシン1台に集約

導入の狙い

3台の機械で切断を行っていたが、最新式の複合型ファイバーレーザーマシン1台に集約することで、消費電力量の削減と作業時間・作業工程の削減による生産性の向上を図る。

ポイント

- ・3台に分散していた機器を集約することにより、省エネと生産性向上を同時実現することが可能。

機器A	272kwh
機器B	
機器C	



新機器 94.5kwh



導入の効果（設備単体）

＜エネルギー使用量＞

導入前 272,612 kwh/年

導入後 94,560 kwh/年

削減量 178,052 kwh/年

＜CO2排出量＞

導入前 134.9 t-CO2

導入後 46.8 t-CO2

削減量 88.1 t-CO2

事業者メッセージ

①導入のきっかけ

機械の老朽化によりメンテナンス費用がかさみ、コスト削減の必要性があったため。

②導入による効果

- ・光熱費：月あたり90万円→36万円（年間650万の削減効果）
- ・CO2排出量：約1/3に低減

③その他

機器の立ち上げ時間も40分から2分に短縮された。生産コスト削減、メンテナンスコスト削減だけでなく、作業時間短縮による残業削減など生産性が向上し、製品への付加価値が高まった。

今後は工場内のLED化をはじめ、他の機器の高効率化を図りたい。